

フェリス女学院大学 総合型選抜Ⅰ期（専願）・Ⅱ期 事前課題
「探究学習の成果」の作成・提出の方法について

総合型選抜Ⅰ期（専願）・Ⅱ期の事前課題として「探究学習の成果」を選択した場合の、提出物とその提出方法は、以下のとおりです。また、探究学習とはどのようなもので、成果物はどのように作ればよいかについて一例を示しましたので参考にしてください。

【提出物】

1. 成果物 ※発表（プレゼンテーション）時に作成、使用した資料、掲示物、レポートなどを指します。
 2. 探究学習取り組みレポート（所定用紙は公式サイトに掲載）
- 以上2点をクリップで留め、出願書類一式に同封し、郵送すること。

◎注意点

- ・探究学習活動は高等学校入学後に行ったものに限る。
 - ・正課の授業内での取り組みのほか、部活動や個人での活動も対象とする。
- ただし、個人での取り組みの場合は、高校の先生等に提出し、フィードバック（評価、助言）を受けたものとする。

【成果物の提出方法】

- 1) 原則として普通紙に印刷すること。
- サイズ：A4（縦横は問わない）
- *複数枚の場合は、原則として両面に印刷すること。
 - *成果物は原則としてカラー印刷とするが、内容の理解に支障がなければモノクロ印刷でもよい。

[サンプル]



- 2) 印刷した画像等の内容が判読しにくい等により、やむを得ず電子ファイルで提出する場合は USB メモリに記録する（USB メモリは返却しない）。
- * ファイル形式は PDF、jpeg 等 Windows で開くことが可能なデータであること。

- * 文章や、プレゼンテーションに使用したファイルは PDF 形式に変換すること。（変換が難しい場合はそのままのデータ〔Word、Excel、PowerPoint 等 Windows で開くことが可能なファイル〕でも可。）
- * 画像の場合は、内容が判読できる鮮明な画質のものを使用。
- * 提出する USB メモリに油性マジックで氏名を記入し、エアーキャップなどの緩衝材で保護し、出願時郵送する書類に同封すること。

◆参考◆

探究学習について

探究学習には、高校での授業（総合的な探究の時間など）や、高校で行った課題（自由研究など）の他、自身で取り組んだ課外活動、学外で行った探究活動などがあります。
以下に探究プロセスの一例を示します（必ずしもこの方法で行う必要はありません）。

<< テーマ（課題）を設定する >>

- ・高校の授業などで扱った課題などから選ぶ。
- ・自身の関心や興味から選ぶ。（例えば「部活動」がテーマならば、その活動の実績を述べるだけでなく、日々の活動の中で深く考えるようになった事柄を「課題」として設定する）
- ・日常生活やニュースなどから感じた疑問をテーマとする。

テーマは自由に選択でき、志願する学科に関係するテーマである必要はありません。

<< 情報を集める >>

- ・アンケート・インタビューする。（個人に対するプライバシー保護を考慮すること。）
- ・インターネット、統計データ、書籍などを利用する。
- ・情報の「信頼度」の高低を意識する。

<< 情報の整理と分析 >>

- ・集めた情報を分かりやすく整理する。
- ・グラフなどを活用し、データを可視化する。

<< まとめ >>

選んだテーマについての結論、自身の考えをまとめ、結論からさらに得た課題についてまとめます。